

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330412105	生活科学研究 Research of Life Environmental Studies	平田幸男	✓	専門	2	必修	1後期

科目の概要

この科目では、まず生活科設置の経緯を知るとともに、学習指導要領の精読を通して教科目標及び内容、全体構成について理解する。また、授業実践の分析を通して、生活科の学習活動がこどもの資質・能力の育成においてどのような意味をもつのかについて考えを深める (DP2)。そして、特別課題への取り組みを通して、自ら必要な情報を集め自分の思いや考えを表現する力を養う (DP1・DP3)。さらに、グループワークに取り組むことで、知識を活用して協働的に課題を解決する力を養う (DP1) ことを目的とする。
自身の20年以上の小学校教員の経験や、生活科・総合的な学習に関する研究からの知見をふまえて、受講生が生活科という教科の本質についてを理解することを通して、教育観を深められるように講義します。

学修内容	到達目標
① 学習指導要領に示されている生活科の目標及び内容、全体構成を理解する。 ② 授業実践の分析を通して、生活科の学習活動がこどもの資質・能力の育成においてどのような意味をもつのかについて考える。 ③ 特別課題への取り組みを通して、自ら必要な情報を集め、自分の思いや考えを表現する。 ④ 知識を活用してグループで協働的に課題を解決し、その成果を発表する。	① 学習指導要領に示されている生活科の目標及び内容や全体構成を理解している。 ② 授業実践の分析を通して、生活科の学習活動がこどもの資質・能力の育成においてどのような意味をもつのかについて考えることができる。 ③ 特別課題への取り組みを通して、自ら必要な情報を集め、自分の思いや考えを表現することができる。 ④ 知識を活用してグループで協働的に課題を解決し、その成果を発表することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	・授業内容を進んで理解しようとし、グループワークで自ら発言することができる。 ・特別課題や最終レポートに主体的・能動的に取り組む、レポート・スライド・マップを作成することができる。
	働きかけ力	
	実行力	特別課題において、自分の考えや思いを伝えるために粘り強く取り組むことができる
考え抜く力	課題発見力	特別課題や最終レポートにおいて、自分に必要な情報は何かを考え、収集することができる。
	計画力	特別課題において、見通しをもって計画的に取り組むことができる。
	創造力	特別課題において、自分の思いや考えをよりわかりやすく効果的に表現するための方法を探し、具現化することができる。
チームで働く力	発信力	自分の思いや考えを、グループや全体に対してわかりやすく伝えることができる。
	傾聴力	講義、発表やグループワークにおいて真摯に耳を傾け、相手の考えを理解しようとすることができる。
	柔軟性	グループワークにおいて、自分と異なる意見や価値感を尊重し、柔軟に受け入れることができる。
	状況把握力	
	規律性	授業でのマナーを守り、周囲に迷惑をかけないような配慮ができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト 文部科学省「小学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説 生活編」東洋館出版社、2018年
NHK学習番組「おばけの学校たんけんたん」
参考文献や資料は適宜紹介、配布する。

他科目との関連、資格との関連

本科目は学科専門科目の教科及び教科の指導法に関する科目である。本科目で生活科の目標や学習内容について理解した上で、2年次の「生活科教育法」では、具体的な指導法や学習展開を扱う。
関連資格 保育士、幼稚園教諭、小学校教諭

学修上の助言 **受講生とのルール**

毎回の授業でPCを持参してください。イヤホンも必要です。特別課題に対して自分の関心を大事に、計画的に取り組ましましょう。必要な材料や用具は自分で用意してください。3つの特別課題の提出は必須です。たとえおくれてでも提出されない場合、この科目の単位は取得できません。	授業中、携帯やスマートフォンはカバンにしまい、マナーモードにしたり電源を切ったりしておいてください。
---	--

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		20	①	✓	・学習指導要領に示されている生活科の目標、内容、全体構造について問う小テストを第10回に行う。
					②		
					③		
					④		
		レポート		35	①		・特別課題「秋見つけ」10%、最終レポート25%
					②	✓	
③					✓		
④							
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		35	①		・特別課題「施設調べ（スライド）」15% ・特別課題「思い出マップ」20%		
			②	✓			
			③	✓			
			④				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①		・授業後のふり返りにて到達レベルについて自己評価を行い、それを総括する。	
				②			
				③			
				④	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①第10回で行う小テスト：90%以上S、80%以上A ②最終レポート：「自然認識」「社会認識」「人間認識」の3点について、具体例をあげて分かりやすく説明できていればA、その中で学習指導要領の趣旨を的確にとらえ関連させるなど顕著に優れている点があればS ③特別課題の制作物：3つの特別課題において自分の考えを表現できていればA、さらにその中で顕著に優れている点があればS ④グループワークの参加度：他者の意見を傾聴し、常に積極的に自分の意見を発信し、かつグループ内の意見を集約できればS、他者の意見をふまえて自分の意見を発信できればA	①第10回で行う小テスト：70%以上B、60%以上C ②最終レポート：「自然認識」「社会認識」「人間認識」の3点のうち2点について具体例をあげて分かりやすく説明できていければB、1点について説明できればC ③特別課題の制作物：3つの特別課題のうち2つにおいて自分の考えを表現できていければB、1つについてできていければC ④グループワークの参加度：自分の意見を発信できればB、他者の意見を傾聴できればC

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・オリエンテーションを受け、この科目の進め方について知る。 ・講義から、生活科設置の経緯について理解する。 ・テキストの精読を通して、生活科の目標について理解する。	講義・質疑応答	生活科設置の経緯の概要及び生活科の目標を理解することができる。	(予習)自分が受けてきた生活科の授業を思い起こし、どのような授業で、どのような活動を行ったか発表できるようにしておく。 (復習)授業の内容から、生活科がどのような教科であるかについて考え、ノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力 規律性
2	テキストの精読を通して、生活科の教科目標の趣旨及び内容構成について理解する。	講義・質疑応答	生活科の教科目標の趣旨、内容構成のポイントから読み取ることができる。	(予習)テキストを読んでおく。 (復習)生活科の教科目標の趣旨、内容構成のポイントをノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力 規律性
3	・テキストの精読を通して、内容(1)「学校と生活」のねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク	・内容(1)のねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。	(予習)テキストを読んでおく。 (復習)授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性
4	・テキストの精読を通して、内容(3)「地域と生活」のねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク	・内容(3)のねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。	(予習)テキストを読んでおく。 (復習)授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性
5	・テキストの精読を通して、内容(4)「公共物や公共施設の利用」のねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。 ・特別課題「施設調べ」について知り、発表へ向けての見通しをもつ。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク 課題設定	・内容(4)のねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。 ・特別課題「施設調べ」について知り、見通しをもつことができる。	(予習)テキストを読んでおく。 (復習)授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。 自分の身の回りの公共施設に目を向け、スライドを作成する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力 傾聴力 柔軟性
6	・テキストの精読を通して、内容(6)「自然や物を使った遊び」のうち、物を使った遊びに関するねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。 ・特別課題「秋見つけ」について知り、発表へ向けての見通しをもつ。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク 課題設定	・内容(6)のうち、物を使った遊びに関するねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。 ・「秋見つけ」の課題について、見通しをもつことができる。	(予習)テキストを読んでおく。 (復習)授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。 自分の身の回りの秋に目を向け、レポートを作成する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力 傾聴力 柔軟性
7	・テキストの精読や授業実践の動画視聴を通して、内容(6)「自然や物を使った遊び」のうち、自然を使った遊びに関するねらいと内容を理解する。 ・特別課題「秋見つけ」「施設調べ」に取り組む。	講義(オンデマンド) 動画視聴 特別課題に取り組む	・内容(6)のうち、自然を使った遊びに関するねらいと内容のポイントを、テキストや授業実践の動画から読み取ることができる。 ・発表へ向けて必要な情報を集め、レポートやスライドを作成し、準備を進めることができる。 ・自己の課題の取組状況について把握することができる。	(予習)テキストを読んでおく。2つの特別課題に対し、自分の発表に必要な情報は何かを判断する。 (復習)特別課題で必要な情報を得ることができたか、次に行くことは何かを判断し、行動する。	180	主体性 実行力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
8	・見つけた秋について発表する。 ・テキストの精読を通して、内容(5)「季節の変化と生活」のねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。	発表 講義・質疑応答 動画視聴	・見つけた秋について発表することができる。 ・内容(5)のねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。	(予習)テキストを読んでおく。見つけた秋について発表できるように準備をしておく。 (復習)授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・自分の調べた施設について発表する。 ・調べた施設がこどもにどのような教育力をもつかについて議論する。	発表 グループワーク	・自分の調べた施設について発表することができる。 ・調べた施設がこどもにどのような教育力をもつかについて自分の考えを述べるができる。	(予習) 自分の調べたことを発表できるように準備する。 (復習) 授業で得られた知見が、学校教育においてどのような学習活動や場面で生かされているかについて、ノートにまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
10	・生活科の目標、内容、全体構成に関する小テストを行う。 ・テキストの精読を通して、内容(8)「生活や出来事の伝え合い」のねらいと内容について理解する。 ・特別課題「思い出マップ」について知り、発表へ向けての見通しをもつ。	小テスト 講義・質疑応答 課題設定	・生活科の目標、内容、全体構成に関する小テストで60%以上正答することができる。 ・内容(8)のねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・特別課題「思い出マップ」について知り、どのような素材を取り上げるかについて考える。	(予習) 第2回の授業内容を中心にふりかえっておく。テキストを読む。 (復習) 必要な情報を集め、発表の準備を進める。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
11	・テキストの精読を通して、内容(7)「動植物の飼育・栽培」のうち、植物の栽培に関するねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク	・内容(7)のうち、植物の栽培に関するねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。	(予習) テキストを読んでおく。 (復習) 授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性
12	・テキストの精読を通して、内容(7)「動植物の飼育・栽培」のうち、動物の飼育に関するねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク	・内容(7)のうち、動物の飼育に関するねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。	(予習) テキストを読んでおく。 (復習) 授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性
13	・テキストの精読を通して、内容(2)「家庭と生活」及び内容(9)「自分の成長」のねらいと内容について理解する。 ・授業実践の動画を視聴し、こどもの学びについて分析する。	講義・質疑応答 動画視聴・グループワーク	・内容(2)(9)のねらいと内容のポイントをテキストから読み取ることができる。 ・授業実践の分析を通して、その学習活動がこどものどのような資質・能力を育成しているのかについて自分の考えをもつことができる。	(予習) テキストを読んでおく。 (復習) 授業で学んだことをふまえ、自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性
14	・思い出マップを発表する。 ・活動を振り返り、互いの表現内容や方法のよさ、自分の表現力の高まりやよさを感じる。	発表 グループワーク	・思い出マップを発表することができる。 ・他者の表現内容や方法のよさを見つけたり、自分の表現力の高まりやよさを感じたりすることができる。	(予習) 思い出マップを完成させるとともに、発表できるように準備をする。 (復習) これからも、様々な人・もの・こととよりよく関わって生きる。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
15	・生活科の存在意義に関する講義を聞き、生活科の学習活動がこどもの資質・能力の育成にどのような意味をもつかについてふりかえり、まとめのレポートを作成する。	講義(オンデマンド) 最終レポート作成	生活科の学習活動がこどもの資質・能力の育成にどのような意味をもつかについて、具体例をあげ自分の考えを述べることができる。	(予習) ノートを読み返し、これまでの授業内容をふりかえっておく。 (復習) これまでの授業で学んだことをもとに、まとめのレポートを作成し、提出する。	180	主体性 実行力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力